

## 語源学習法「14のマスターワード」

14のマスターワードはJames I. Brown教授(ミネソタ大学)による『Programmed Vocabulary』(1971)で紹介された、語源学習法です。その内容は、14個の単語の中に、20の接頭語と14の語源が入っており、その14単語を理解することで大学生用辞書に掲載されている約14000語の単語、大辞典レベルでは約100000語が推測できるものです。

英単語	単語の意味	英単語	単語の意味
<b>precept</b> pre- cept 前に 取る	(前もって取る、警告する) ⇒ 教訓、訓示、勧告	<b>offer</b> ob- fer ~に対して 運ぶ	(~の方へ運ぶ) ⇒ 提供する、申し出
<b>intermittent</b> inter- mit 間に 送る、投げる	(間に投げ入れられたもの) ⇒ 時々とぎれる、断続する、間欠性の	<b>detain</b> de- tain 離れて、下に 持つ、保つ	(離れて押さえつけておく) ⇒ 引き止める、拘留する、留置する
<b>insist</b> in- sist ~の中に、上/立つ	(~の上に立って譲らない) ⇒ 主張する、強要する	<b>monograph</b> mono- graph 1つの 書く	(一つのことについて書かれたもの) ⇒ (単一分野をテーマとする) 研究論文、単行書
<b>epilogue</b> epi- log(y) ~の上に 言葉、学問	(上につけ加えられた言葉) ⇒ 結末、結びの言葉	<b>aspect</b> ad- spect ~に向かって 見る	(ある方向を見たもの) ⇒ 様相、側面、様子
<b>uncomplicated</b> un- com- ply ~でない 共に 折る	(一緒に折り重ねなれていない) ⇒ 簡単な、複雑でない	<b>nonextended</b> non- ex- tend ~でない 外に 伸ばす、引く	(外に広がっていない) ⇒ 延長されていない
<b>reproduction</b> re- pro- duct 再び、 前に 導く	(再び前に導かれたもの) ⇒ 再生、再現、複製品、再生産	<b>indisposed</b> in- dis- pose ~でない 離れて 置く	⇒ 気がなくて、気分が悪くて
<b>oversufficient</b> over- sub- fic(t) 越えて 下に 作る、なす	(十分になされた状態を越えている) ⇒ 過剰の	<b>mistranscribe</b> mis- trans- scribe 誤った 越えて 書く	(誤まって向こうに移して書く) ⇒ 誤って書き写す